

1983 (毎月1回)  
発行

1月号

(村の面積)  
332.60km<sup>2</sup>

発行所 福井県大野郡和泉村

# 広報 いずみ

(昭和57年12月1日現在)

村の人口	
総人口	1,397人
男	708人
女	689人
出生	3人
死亡	1人
転入	3人
転出	8人
世帯数	443世帯

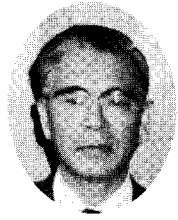
## 謹賀新年

昭和58年 元旦



みんなで越美北線を利用しよう。

# 新年のごあいさつ



村長 新井一雄

村民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

新春にあたり、村民の皆様のご繁栄を心からお祈り申し上げますと同時に、旧年中、皆様から頂きましたご指導、ご鞭撻に対し、衷心からお礼申し上げます。

昨年、内外の政治、経済ともに極めて厳しい年でありました。世界の経済不況は止まるどころを知らず、日本を取り巻く経済摩擦問題など、我が国産業の行方に深刻な影響を残し、国民生活にも大きな不安を与えております。

# 年頭のごあいさつ



議長 吉村外治

村民の皆様、新年おめでとうございます。

昨年中は何かとお世話様に行われました。議会も改選がたしましたが、新しく十二名が選ばれました。私も議長の重責を担わせていただき、議

一方、国内的には、国の財政再建策として、第二次臨時行政調査会の答申を受けた行政改革が強力に推進され、本村にとっても国鉄越美北線の存廃問題など、内外共に不安定な社会経済情勢の中におかれた厳しい年でありました。

さて、昭和五十八年は、昨秋誕生した中曽根新内閣によって、「行革は国も地方も待たなし」を合言葉に、さらに具体的に示され、増税なき行政改革が一段と強力に進められることが予測され、国の改革諸施策の推進は、私達の地方自治体にも大きくのしかかり、村政の執行もこれに添った対応が迫られることは必定で、さらに厳しい年になるものと考えられます。

しかし、暗いことばかりではありません。越美北線の存続も決まり、油坂トンネル改良工事も春には着工の見通しとなりました。私は、このような社会環境の整備と相俟って、地域の個性と特質が生かされた、明るい豊かな活力ある村づくりに専念したいと存じます。

と皆さんと共に喜びに耐えないところでございます。これからは越美南線の対応の状態を見ながら、南北両線の貫通を岐阜県側と協力し進めていかなければならないと思うのでございます。

終り、落石、雪崩などの防止工も着々と進んでおり、さらに冬期間の除雪機械の整備、県における除雪基地の設置など交通網の整備による格差の是正が計られてきました。

これからはさらに村民個々の所得の向上を計るべき施策を講じていかなければならないと思うのであります。それには懸案である大規模スキー場の開発、家族旅行村など奥地の開発による冬期間の労働力の吸収、これらに関連する各種事業などがあるかと思

員全員がいま一生懸命村政発展に努力をしているところでございます。

次に油坂すい道も昨年末予定線に届くが打たれ、用地買収に着々準備が進められており、来る五月中には起工式が行われる運びとなっております。また国道一五八号線（和泉村―大野市間）は五六豪雪による被害の復旧もいちおう

うのでございます。過疎から脱却し、住みよい豊かな村づくりのため、議会あげて取り組んでいくつもりでございます。今後一層の指導とご鞭撻の程をお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



# 産業振興調査会が中間答申 希望もてる環境づくりへ 四項目に分け答申



答申書を受けるところ

和泉村産業振興調査会では昨春以来和泉村の将来を展望した産業振興策について審議を重ねてきましたが、この程、当面講ずべき方策をまとめ、村長に中間答申しました。

興策について、「自治体・各種公共団体の強力な指導体制の確立について」の四項目からなっております。

総論では、林地と農用地を活用した特用林産物と有機農業をまじえた農林業、自然を活かした漁業と観光業及び地下資源の開発推進とともに希望をもって定住できる環境づくりのための住民意識の改革と総意の結果が重要であると提言しております。

### ■農 林 業

荒廃地化した土地の有効利用を図り、有機農業を推進するとともに、カブラ、ミョウガ、ワサビ、ジャガイモなどの高冷地野菜の栽培を行いその産地化を図る。また作業の共同化による共同出荷体制を確立し、既設の農林産物加工施設の活用を図る。

造林を継続するとともに、

黄蓮、桐、キハダ、山椒などの特用林産物の栽培により、資金の効率的、短期的運用を図る。とくに黄蓮と桐の混植栽培は本村の立地条件に適しており、積極的に推進する必要がある。

白馬一刀彫、健康ゲタ、カシノギなど本村特有の民芸品の育成を図る。

### ■漁 業

九頭竜ダムや山原ダムを利用した自然の釣り堀池の建設淡水漁の養殖研究施設の誘致などにより、内水面漁業の振興を図る。

### ■観光産業

民俗館、汽関車などの移動郷土民芸品特産物展示販売施設の建設、スキーリフトの増設などにより国民休養地のより一層の充実を図る。

またダム周辺の環境整備、石徹白川水系における家族旅行村の誘致、蛇鏡スキー場の開発により、四季を通じた宿泊型観光地への移行を急ぐとともに郷土芸能や伝承文化の育成保存をはかり、天然資源名勝、史跡、記念物、遺跡、

地質などの学術的資源を活用した教育観光をめざす。

### ■地下資源

精密地質構造調査を継続するとともに廃石の利用について調査研究をすすめる。

## 第107回村議会 (定例会)

### 一般 会計 二千四百七十余万を追加 議案十四件を可決

- 第七七回村議会定例会は昨年十二月十四日招集され、補正予算、条例の一部改正など議案十四件と報告一件をいずれも原案どおり可決し閉会しました。
- 主な議案は次のとおりです。
- 村営スキー場施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
  - 一、三七八千円
  - 二、二八五千円
- 特別会計条例の一部改正
  - 一、老人保健法が二月一日から施行されるのに伴い、老人医療費の支払のため村老人医療事業特別会計が設けられました。
  - 二、教育委員会委員の任命
    - 次の方が任命同意されました。(敬称略)
    - 谷口 新作(再任) 上大納
- 需用費(燃料費外)
  - 一、二千四百七十五万六千円の追加で、主な内容は次のとおりです。
  - 二、精密地質構造調査を継続するとともに廃石の利用について調査研究をすすめる。

《冬季各種成人学級プログラム》

中央公民館

	後 野	朝 日	下 山	上 大 納	中 竜
1月	11(上旬) 国会のあらし・新年会 13:00~14:00 20(木) 生きた人間性を作るには 14:00~16:00 (幅口)	9(日) 着付教室 (16日30日) 13:00~15:30 (中村きよみ) 14(金) ペン習字 (21日) 19:00~21:00 (長谷川忍) 23(日) お花教室 (29日) 14:00~16:00(石田文子)	7(金) 民謡教室 (金森澄子) 14:00~16:00 10(月) 村長と語る 13:30~15:30 15(土) 生花 (川端由也) 13:00~16:00 20(木) 仏花 (谷与右エ門) 13:00~16:00	6(木) カルタ会 (河口孝次) 13(木) 郷土民謡 (番屋喜代志) 20(木) かんじき教室 (古川五代松) 30(日) 料理教室	
2月	10(木) 寒さ知らずの健康法 14:00~16:00 (大野保健所) 24(木) 明日の村づくり 14:00~16:00 (幅口)	5(土) 穴馬おどり・音頭講習 (6・12・26日) 19:00~21:00(洞口外) 6(日) お茶 15(火) 民芸教室 19:00~21:00 18(金) ペン習字 (25日) 19:00~21:00 27(日) 健康美容体操教室 14:00~16:30 27(日) お花	5(土) 兎狩り (責任者 谷政信) 8:00~14:00 14(月) 民謡教室 (金森澄子) 14:00~16:00 20(日) 生花 (川端由也) 13:00~16:00 27(日) 農林業講座 (大野林業事務所) 14:00~16:00	3(木) 郷土民謡 (番屋喜代志) 10(木) 毛筆教室 (松田忠直) 17(木) 体力テスト (河口孝次) 20(日) 雪上運動会 9:00~12:00	6(日) スキー大会 (9:00~15:00) 20(日) マージャン大会 (9:00~15:00)
3月	10(木) 魅力ある老後の生き方 14:00~16:00 (県教委) 24(木) 明日の村づくり 14:00~16:00 (幅口) 31(木) 閉講式 13:00~14:00 反省会 14:00~	4(金) 海外を見て (松村敬二) 19:00~21:00 6(日) お茶 11(金) ペン習字 (18日) 13(日) 着付教室 議会傍聴 講演会 19(土) お花 20(日) 閉講式 10:00~11:00 料理味自慢大会 12:00~15:30	6(日) 雪上運動会 (責任者 谷秀明) 10:00~12:00 15(火) 民謡教室 (金森澄子) 14:00~16:00 22(火) 生花 (川端由也) 13:00~16:00 28(月) 健康講座 (大野保健所) 14:00~16:00 4月2日(土) 閉講式	3(木) 郷土民謡 (番屋喜代志) 10(木) 健康教室 (大野保健所) 19(土) 閉講式  (すべて午後7:00~9:00)	



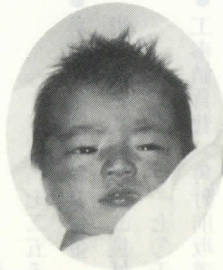
▼赤ちゃん誕生 (敬称略)  
11月届出分

名前 保護者 続柄 住所  
道岸孝昌 孝治 長男 川合  
清藤幸代 昇 長女 朝日  
佐藤佐織 敬 長女 上大納

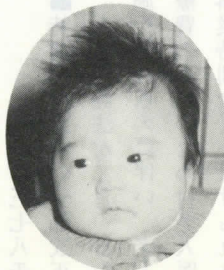
▼死亡  
名前 年齢 住所  
番屋イカ 八十三歳 上大納

冬季成人学級に  
ふるってご参加を!

公民館では、一月から冬季成人学級を上記の予定で開催いたします。  
みなさんがこの学級に参加して、仲間と語り合い、楽しみながら生活の知恵を身につけましょう。



佐織ちゃん



幸代ちゃん



孝昌くん